

参考資料

1. 最近の取り組み
2. プロジェクト事例
3. その他

1. 最近の取り組み

株券間接口座管理サービス

- 証券バックオフィス業務を総合的にサポートする共同利用型システム「NRI STAR-IV」において、「株券間接口座管理サービス」の提供を5月25日より開始
- 証券保管振替機構に口座を持つ直接口座管理機関が、直接機関を通じて振替口座を開設する間接口座管理機関の売買決済から振替口座簿の記録までのデータ処理を一貫して管理することをサポート
- 今年度、直接機関1~2社、間接機関10数社への「株券間接口座管理サービス」導入を目指す

株券決済を支援

証券業向けサービス

野村総研

野村総合研究所は25日、証券会社が持つ株券などの決済業務を支援するサービスを開始すると発表。証券保管振替機構（ほふり）に口座を持つ直接口座管理機関（直接機関）が、直接機関を通じて振替口座を開設する間接口座管理機関（間接機関）のデータ処理を一貫管理できるようにす

ることで、口座管理費用を削減できる。価格は間接機関の取引量によって異なる。2010年3月期に直接機関1~2社、間接機関10社以上の新サービス導入を目指す。新サービス「株券間接口座管理サービス」は証券業向けに決済業務のシステム部分を請け負う共同利用型システム「スタ

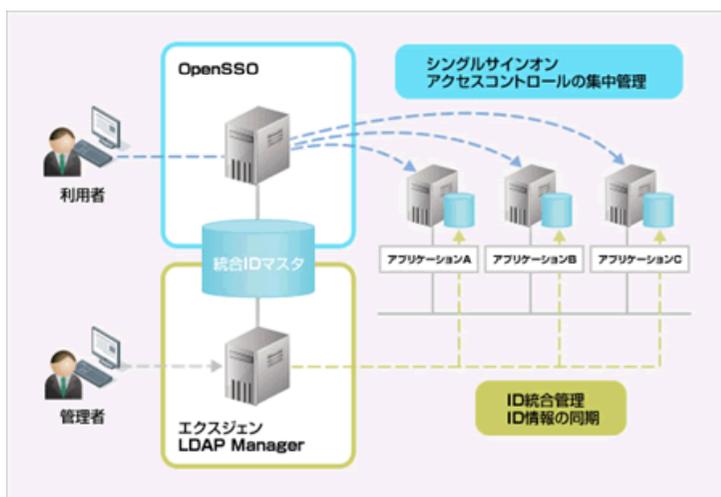
ーIV」のオプションとして提供。間接機関に口座を保有する投資家の売買に伴う決済業務を直接機関が行える株券電子化制度に対応する。間接機関同士の間接売買情報など、複数間接機関の証券決済データを直接機関内で相殺可能。ほふりへのデータ送信量が減ることで、決済の振替費用を抑えられる。また間接機関の振替口座も管理できる。

2009年5月26日 日刊工業新聞

1. 最近の取り組み

OSSを活用した統合ID管理システム構築サービス

- ID連携・管理基盤ソリューションのひとつとして、企業内における統合ID管理とシングルサインオンを低コストで実現するサービス「OpenStandiaソリューション / 統合ID管理」を5月21日より提供
- 本サービスにより、システム管理者のID管理作業負担を大幅に軽減。また、従来他社商用製品のみで構築した場合と比較しソフトウェアコストを削減することが可能
- 今後3年間で本サービスを50社への導入を目指す



OSSを活用
統合ID管理

野村総研がシス
テム構築サービス

野村総合研究所はオ
ープンソース（OSS、無
償公開・利用改変自由）
ソフトを活用した統合I
D管理システム構築サー
ビス「オープンスタンデ
ィアソリューション／統
合ID管理」を始めた。

複数システムへのシंग
ルサインオン（一括認
証）などにより作業負
担を軽減。また他社製
品のみを用いた場合に
比べ、システムの保守
費用を約3分の1に抑
えられる。価格は47
2万5000円から。
今後3年間で50社
への導入を目指す。

新サービスは自社で
保守・サポートするO
SSのシंगルサインオン

フトに、エクステン
ネットワークス（東
京都千代田区）の
ID管理ソフトを組
み合わせて提供す
る。一度の認証で
複数システムを利用
できるほか、人事
異動などに伴う
システムごとへの
IDや権限情報の
変更作業を一括
で行える。

2009年6月1日 日刊工業新聞

1. 最近の取り組み

プロ向け市場とPTS市場に対応した 証券決済サービスの提供

- プロ向け・私設市場対応した証券決済サービスのサービスを7月6日に開始
- ホールセール向けの証券バックオフィスシステム「I-STAR」とおよび証券保管振替機構の決済照合システム接続サービス「I-STAR/MX」に、新市場（TOKYO AIM,PTS市場）での取引を管理するための機能を追加する形で提供
- 今回の新サービスの利用料は、I-STAR、I-STAR/MXの基本料金に加え、取引の範囲やトランザクションのボリュームに応じて課金される

2009年6月19日 日経産業新聞

1. 最近の取り組み

保険会社向け約款作成支援システム

- 保険会社向け「約款作成支援システム」に、契約者に配布する「しおり約款」の作成業務を効率化する「しおり約款作成支援機能」を追加し、2009年7月1日に販売を開始
- しおり約款は、契約者に保険契約を正確に理解してもらうため、保険商品ごとに保険会社が契約者に配布する約款をまとめたもの。保険業界は、2010年に予定されている保険法の改正に伴って、保険商品をわかりやすく説明するために、約款の大幅な見直しが急務となっている
- 保険商品ごとに作成されるしおり約款には、複数の特約に関する約款情報を記載する必要があり、新しい商品を発売する都度、人手での改定作業が必要だった。今回の機能を利用することで、マスター約款から任意の約款、特約を指定した構成に沿ったしおり約款を自動生成することができ、手作業によるミスを防止することができる。また、関係する約款や特約に変更が生じた場合にアラートが一覧表示され、しおり約款への反映漏れを防ぐことができる

NR I 約款作成支援システム

保険会社
向けに

「しおり機能」追加

野村総合研究所（NRI）は7月1日、しおり約款作成支援機能を追加した「約款作成支援システム」の販売を開始した。同システムは、自己拡張可能なマークアップ言語のXML技術を活用した保険会社向けシステム。

しおり約款は、契約者に保険契約を正確に理解してもらうため、保険商品ごとに契約者に配布する約款をまとめたもの。保険業界は10年に予定されている保険法改正に伴い、保険商品を分かりやすく説明するため、約款の見直しが急務になって

NR Iは、09年2月の提出用認可申請書、からこの問題の解決のために保険会社向けに「約款作成支援システム」を提供。すでに生命保険会社1社で採用が決定している。現在、複数の生損保会社が検討しており、採用が拡大しそうだ。

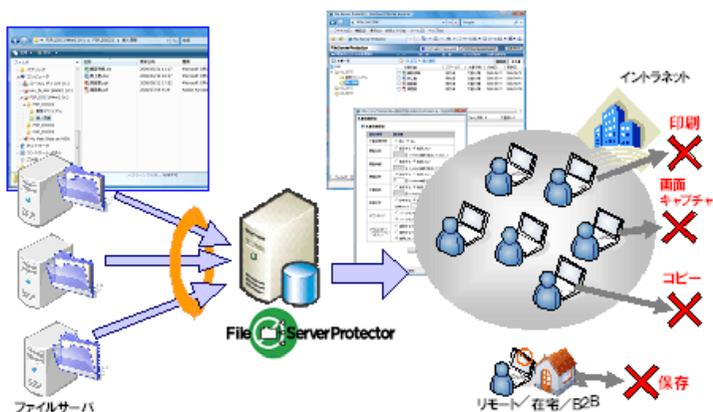
同システムの特徴は①文書をXML技術で部品化し文書作成や再編集が容易②文書名、属性での検索に③文書更新や作成日およびカテゴリなどの見直しが可能④金融庁への検察が可能⑤金庫へ

2009年7月17日 ニッキン

1. 最近の取り組み

統合管理で文書保護セキュリティ基盤

- セキュリティ基盤ソリューションの新製品「File Server Protector (ファイルサーバープロテクター)」を6月1日に発売
- 企業の業務プロセスやシステム環境に大きな変更を加えることなく、高度なセキュリティを備えたドキュメント管理を実現。複数のファイルサーバーをひとつの仮想的なwebアプリケーションとして統合、セキュリティを高める以下の特長をもつ



野村総合研究所

「File Server Protector」のセキュリティ基盤

証跡管理や情報漏えい防止

南氏(右)と高橋ソリューション事業本部の藤子氏

機密コンテンツの操作権限を制御

2009年6月29日 保険毎日新聞

1. 最近の取り組み

iVisionが中国でデータセンター事業者と業務提携

- 三菱商事と野村総合研究所の共同事業会社であるエムシー・エヌアールアイグローバルソリューションズ株式会社が100%出資する上海菱威深信息技术有限公司 (iVision Shanghai Co., Ltd.) が、中国の大手データセンター事業者とデータセンターを活用したシステムマネジメントサービス事業に関する協業について合意
- 中国に進出している日系企業に対し、情報システムの構築から運用・保守を加えた一元的なサービスの提供ができる
- 既に、製造業や流通業など日系企業5社に対してサービスの提供を開始しており、今後3年間で数十社への拡大を目指す

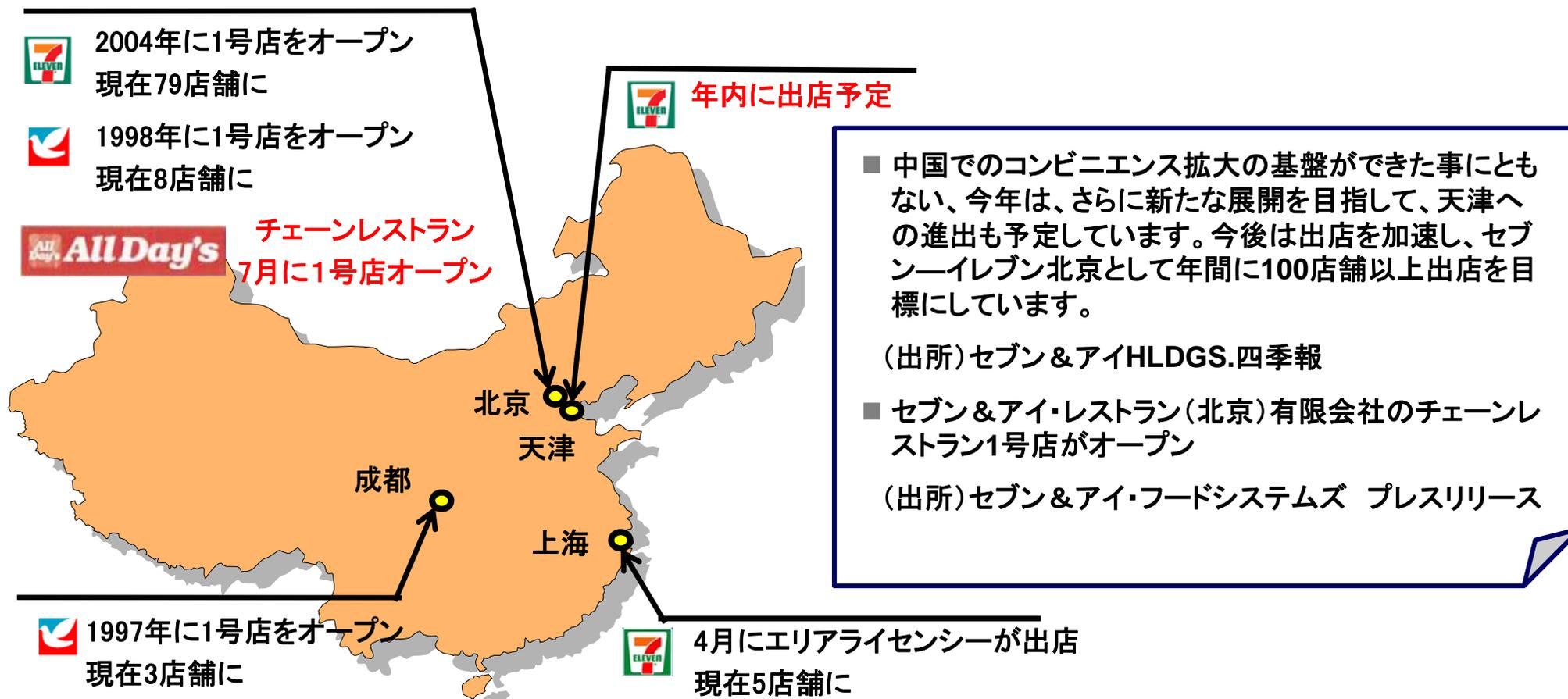
2009年6月13日 日経新聞

1. 最近の取り組み

■ セブン&アイHLDGS.の中国における事業が拡大：NRIはサポートを強化

セブン-イレブン：北京、上海に次いで天津への展開

セブン&アイ・フードシステムズ：北京でチェーンレストラン「AllDay's」を展開



※各店舗数は2009年7月時点の情報です

2. プロジェクト事例

- Perma Documentは、規制対象ドキュメントを安全・効率的に管理する医薬業界向け文書管理ASPサービス

 天藤製薬株式会社様

 株式会社Argenes様

 シンバイオ製薬株式会社様

 財団法人 先端医療振興財団様

 日産化学工業株式会社様

 バクスター株式会社様

 ラクオリア創薬株式会社様

※50音順

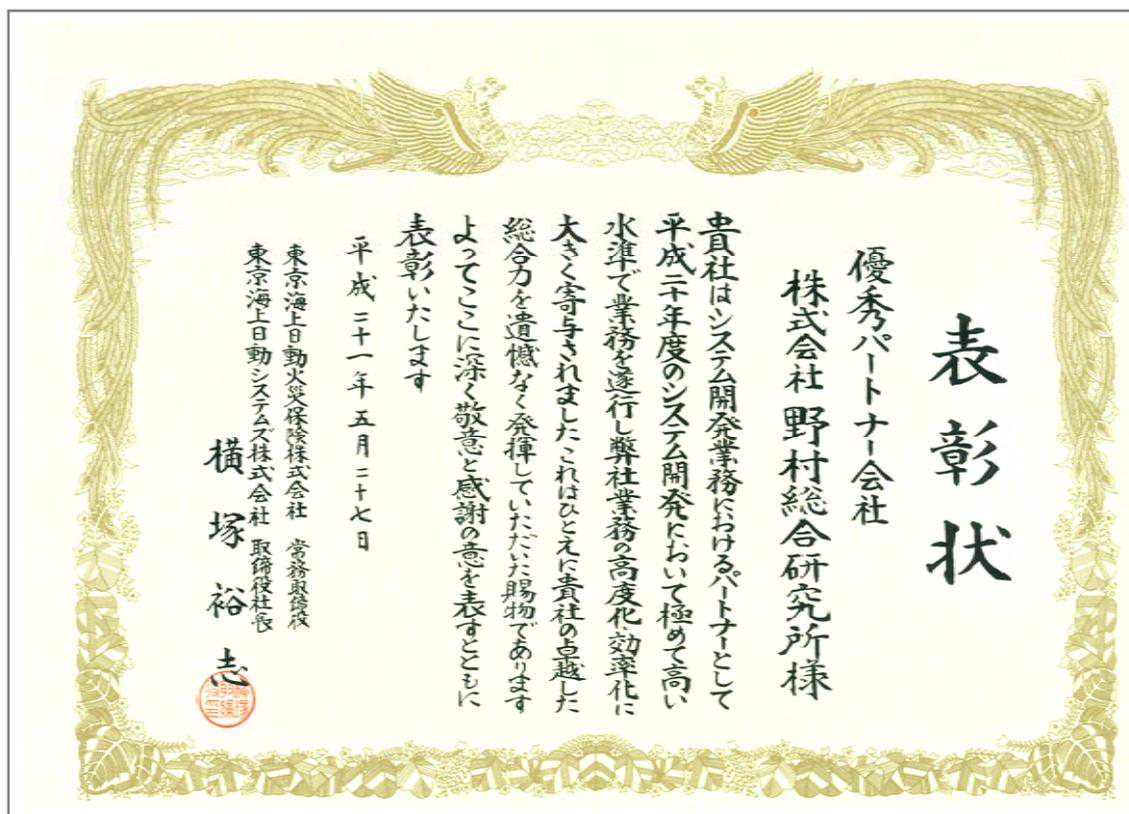
他2社

 Perma Document
Good Regulatory Platform

の採用決定

2. プロジェクト事例

- 2009年5月、東京海上日動火災保険会社様、東京海上日動システムズ様より、2008年度に行なわれた開発委託業務の評価の結果、同社のパートナー約40社の中でも、最も評価の高い『優秀パートナー会社』Sランクを4年連続受賞



3. その他 - ブランディング活動

フォーラムへ参加



グローバル・シンクタンク・サミット
[北京](2009年7月4日)



IT Japan 2009
[東京](2009年7月3日)

出版物

～引き続き、活動中！～

